



PreEmptive Protection DashO で Inventa の IP(知的財産)を保護



INVENTA について

Inventa はアーリー期(起業直後の段階)にあるワイヤレス分野のディープテック企業です。同社が開発したプラットフォームは、特許取得済みの技術と、所有権を有するアルゴリズムを使用して、コンシューマー アプリと IoT デバイス向けに、インパクトの強い正確な O2O (Online-Offline: EC サイトなどのオンラインから実店舗などのオフラインへの誘導)体験を提供します。

具体的には、このプラットフォームによって、製品割引やサービス割引、ロイヤルティプログラムの特典、O2Oプロファイリング、高度な予約スケジュール、さらに最近ではコロナ禍における接触者追跡、地域でのソーシャルディスタンス活動の管理、オンライン予約などのユースケースにおいて、パーソナラ

イズされたリアルタイム通信を使用し、数百万人の利用者をインドや東南アジアの数千社に接続することができます。

リバース エンジニアリングの防止

Inventa は、リバース エンジニアリングなどの脆弱性攻撃から自社のAndroid ライブラリを防御する手段を追及してきました。同社では、DashOのアプリケーション保護を使用して、複数のモバイル アプリケーションに組み込まれているライブラリのコアを防御することができました。これで、ハッカーが同社を攻撃してコードを解析することは極めて困難になりました。

DashO を選定するまでに、Inventa 社は複数の競合製品を入念に試し てみましたが、それらのソリューションのサポートの質および費用対効果レベルは同社の期待値に達していませんでした。ですが、DashOを選定したことで、コードおよびデータに最高レベルの保護を維持できるようになっただけでなく、同社の数百万人のAndroid ユーザーが利用している本番環境へのリリースを成功させることができるようにもなりました。

成功を手にする

DashO に搭載された難読化およびランタイムチェック機能で保護するようになってから、Inventa では、自社の IP (知的財産) に対してリバース エンジニアリングが行われたという事例がゼロ件となりました。DashO の柔軟性を高く評価する理由は、同社の要件にぴったりと適合するように保護設定をカスタマイズできるからです。

また、更新したコードをビルド環境から出力する必要がなく、IP(知的財産)を社内にのみ保管できることで、攻撃されてしまう恐れを低減できました。DashOの高度な保護、優れたカスタマーサービス、および費用対効果の高さは、Inventaの開発部門と顧客対応部門双方にとってメリットがあります。



「DashO は難読化のパフォーマンス、カスタマー サポート、費用対効果のベストな組み合わせを提供してくれました。総じて、当社のニーズに見合った素晴らしいコスト パフォーマンスです。」

リューベン・パンディアン氏

INVENTA 共同設立者兼 COO